

■ 編集委員会から

編集委員長 石垣 (20期)

会報第51号の編集作業が日程的に丁度ロンドンオリンピックと不運にも重なってしまいました(笑)。オリンピックを見ているとなかなか編集作業は進まず、あっという間に夜中となり、結果睡眠不足の毎日でした。忙しくも眠い中、原稿執筆や編集をしてくださいました皆様、ありがとうございました。

ロンドンオリンピックのトピックとしては、やはり2人も横浜国大出身の選手(100mハードルの木村文子選手、柔道100kg超級の保科知彦選手)が出場したことでしょう。残念ながら予選や1回戦で敗退してしまいましたが、母校出身の選手が世界最高の舞台に出場すること自体、驚嘆であり誇りだと思います。

今回のオリンピックで初めて開会から閉会まで毎日、日本選手がメダルを獲得したそうです。また、メダル総数も38個と、アテネオリンピックの37個を超え最多だそうです。こんなに日本選手が活躍しましたから、毎日が寝不足になったのも当然でしょう。オリンピックも終わり会報編集も終わり、これでやっと夜ゆっくり眠ることができます。

